

# 波郷 記念館 だより

砂町文化センター  
NEWS

第62号



KOTO City in TOKYO  
スポーツと人間が熱いまち 江東区

発行日 2023年12月25日  
江東区砂町文化センター  
〒136-0073  
東京都江東区北砂 5-1-7  
電話 03(3640)1751

## 第九回 「こども江東歳時記」

俳句と写真のコラボレーション作品を募集した「こども江東歳時記」は、今年で九回目になります。

本大会は、石田波郷が、城東区北砂町（現江東区北砂）在住時代、読売新聞江東版に連載した「江東歳時記」（俳句と写真によるエッセイ）にちなんで開催しています。

今年度は三三四作品の応募がありました。俳句部門は大谷弘至先生と日下野由季先生、写真部門は大西みつぐ先生による選考で、「江東歳時記賞」他、受賞作品が決定しました。十一月二十六日（日）授賞式を行いました。



石田波郷記念館「江東歳時記」賞

よるのせみぼくねれないよおれもだよ

小学一年 時田 絢永



俳句部門の  
最高賞だね  
おめでとう！



はこべらすずめちゃん

### 【大谷弘至先生 講評】

俳句は短いので、ひとりの登場人物で完結してしまうことが多いです。しかし、この句は眠られずにいる蝉が二匹で会話しています。しかも、「ぼく」「おれ」と一人称を描きわけているので、キャラクターまでしっかり見えてきます。眠れない夜の寂しさをわかちあう姿が読者の心にしみます。



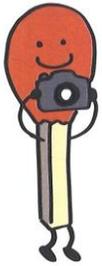
読売新聞社賞（俳句部門）

風景賞（写真部門）

## 夏休み消しごむのかすゆかに散る

小学五年

武田 詩音



スナマッチさん

俳句部門と写真部門の  
両方で大賞受賞だね  
おめでとう！

【日下野由季先生 講評】

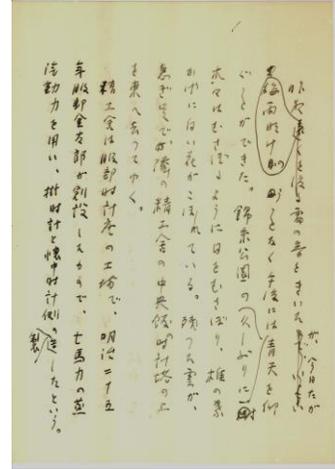
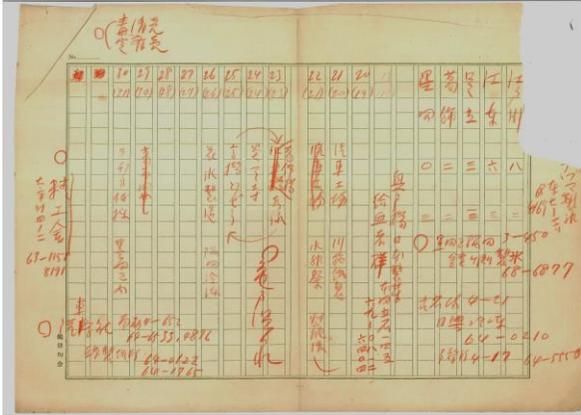
消しゴムでたくさん何かを消したのですね。そのかすが床に散らばっています。恐らく夏休みの宿題に取り組んでいるところなのでしょう。「消しごむのかす」は作者が一生懸命取り組んだ果ての名残りです。静かな達成感が伝わってきます。

【大西みつぐ先生 講評】

夏休みの宿題はたいへんだったのでしよう。努力の跡でもある消しゴムのカスをじっと見つめている作者の姿が目には浮かびます。日常の中のこうした小さな風景を写真に撮ることで、私たちは今どのように暮しているのか、いつか確かな記憶となって未来につながっていきます。

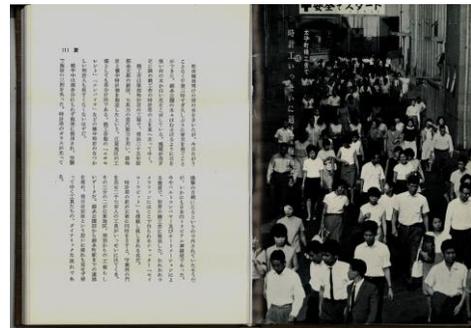
# 石田波郷『江東歳時記』 関連資料

館蔵資料のなかから、石田波郷が江東区とその周辺を取材し、俳句と写真でつづったエッセイ集『江東歳時記』に関する資料をご紹介します。



▲「江東歳時記」に関する自筆メモ。取材時か編集時のものと思われます。江東、川施餓鬼、水神祭、精工舎などの文字が書かれています。

当時、墨田区にあった精工舎を取り上げています（右画像）。右上は、その自筆原稿。



石田波郷『江東歳時記』より

〜江東区域を詠んだ句〜

砂町小学校で

夜を集ひ来てコーラスや返り梅雨

小名木川駅で

小名木川駅春の上潮曇るなり

大島六丁目で

蠅とめてマヌカンの胸その腕（かいを）

亀戸普門院にて

墓の間に彼岸の猫のやつれけり

# 砂町で吟行&句会を開いてみませんか

石田波郷ゆかりの地で吟行と句会はいかがですか。

砂町文化センターには、石田波郷記念館のほか、句会にご利用いただける会議室があります。

また、文化センターの周辺は、波郷も歩き俳句に詠んだ砂町銀座商店街や歴史ある社寺が点在します。

展示室のご見学、吟行、句会をお楽しみいただけます。

## 【施設のご案内】～句会に～

砂町文化センターでは、「会議室」などをお貸し出ししております（有料）。センターには、「石田波郷記念館」、「砂町図書館」が併設されています。

## 【周辺のご案内】～吟行に～

文化センターの周辺には、石田波郷も歩いた妙久（みょうきゅう）寺や志演（しのぶ）尊空神社、JR 貨物小名木川（おなぎがわ）線などがあります。

また、小名木川や仙台堀川公園、江戸時代に建てられた旧大石家住宅（江東区指定文化財）など散策をお楽しみいただけます。

## 【会議室を利用するには】

3か月前の3日午後1時から、お電話で予約をお受け付けいたします。

（例えば、2月3日午後1時から、5月分の受付を開始します。）

詳しくは、砂町文化センターホームページをご覧ください。お電話にてお気軽にお問い合わせください。

※ブックレット『石田波郷と砂町』を販売しています。

石田波郷と波郷の愛した砂町を紹介するブックレットを刊行・販売しています。石田波郷の俳句、砂町との関わり、砂町エリアの見どころをコンパクトにわかりやすくまとめています。

砂町文化センター併設の石田波郷記念館の見学、砂町の吟行、史跡巡りのお供にいかがですか。

【目次】 石田 波郷 Q&A

1. 波郷の生涯
2. 波郷の俳句
3. 波郷と砂町
4. 砂町を歩く～吟行・散策・史跡巡り～

1冊300円 ※A5サイズ・30ページ・カラー

